

美祢市・国立大学法人山口大学連絡協議会（次第）

日時 令和2年9月4日（金）

14時00分～

場所 山口大学事務局2号館特別小会議室

1 開会・あいさつ

2 出席者紹介

3 議長選出

4 議題

(1) 令和2年度における取り組みについて

- ・山口大学と美祢市との連携協力事項の概要について（美祢市）
- ・山口大学秋吉台アカデミックセンターの取組状況について（山口大学）
- ・社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」の設置について（山口大学）

(2) その他

5 閉会

【配布資料】

- | | |
|-----|------------------------------|
| 資料1 | 出席者名簿・座席表 |
| 資料2 | 山口大学と美祢市との連携協力事項の概要 |
| 資料3 | 山口大学秋吉台アカデミックセンターの取組状況について |
| 資料4 | 社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」の設置について |
| 参 考 | 国立大学法人山口大学・美祢市連絡協議会設置要項 |

出席者名簿

○美祢市

所属・役職	氏名
総合政策部長	藤澤 和昭
観光商工部長	繁田 誠
教育委員会事務局教育次長	末岡 竜夫
教育委員会事務局長	八木下理香子
総合政策部 企画政策課長	早田 忍
総合政策部 企画政策課 主幹	岩崎 敏行

○山口大学

所属・役職	氏名
副学長、地域未来創生センター長	田中 和広
副学長補佐、秋吉台アカデミックセンター長、 地域未来創生センター 特命教授	脇田 浩二
総務企画部長	多賀谷勇治
総務企画部 地域連携課長	都築 徳浩
総務企画部 地域連携課副課長	萩原 淳
総務企画部 地域連携課地域支援係長	中村 紀幸

座 席 表

出入口

中村係長	萩原副課長	多賀谷部長	田中副学長	脇田副学長補佐	都築課長
岩崎主幹	早田課長	繁田部長	藤澤部長	末岡教育次長	八木下事務局長

令和2年度 山口大学と美祢市との連携協力事項の概要

は、新規の取組

区分	令和元年度取組実績		令和2年度取組予定	
	事業番号	内容	事業番号	内容
1-1 教育・研究 (学術研究)	1	サマープログラムにおける海外からの留学生への現地研修指導	1	サマープログラムにおける海外からの留学生への現地研修指導【中止】
	2-3 実習指導、学芸員養成に関する協力	秋吉台科学博物館	2-3-4 実習指導、学芸員養成に関する協力	秋吉台科学博物館
1-2 教育・研究 (学校教育)	4-5 共同研究、卒論相談	秋吉台科学博物館	5 卒論相談	秋吉台科学博物館
	6 山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援	秋吉台科学博物館	6 山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援	秋吉台科学博物館
2 地域振興	7 JSTさくらサイエンスプラン 講演	秋吉台科学博物館	7 夢をつなぐ特別支援教育サポートチーム活動の推進	学校教育課
	8 美祢市教育相談支援チーム活動の推進	学校教育課	8 教育学習の受け入れ	教育学部
3 観光・産業振興	9 教育学習の受け入れ	教育学部	9 「美祢市入籍教育ふれあい講座」(第1講座) 講師	教育学部
	10 美祢市総合計画審議会会長	副学長	10 美祢市探求プロジェクト(地域課題探求)	国際総合科学部 企画政策課
4 保健・医療	11 共同研究 ニジマスブランド化への支援	農学部	11 美祢市総合計画審議会会長	副学長
	12-13 美祢市産業振興推進審議会	観光振興課ほか 農学部	12 共同研究 ニジマスブランド化への支援	農学部
5 国際交流	14 Mine観光地域づくり応援隊事業	経済学部	13-14 美祢市産業振興推進審議会	経済学部
	15 プロジェクト型課題解決研究事業(PBL)	国際総合科学部	15 Mine観光地域づくり応援隊事業	国際総合科学部
1-1 教育・研究 (学術研究)	16 Mine Collection 審査会	国際総合科学部	16 プロジェクト型課題解決研究事業(PBL)	国際総合科学部
	17 「SDGsによる山口県内スゴース観光資源の調査」セミナー	農学部	17 Mine Collection 審査会	農学部
4 保健・医療	18 美祢市健康づくり推進協議会委員	経済学部	18 「SDGsによる山口県内スゴース観光資源の調査」セミナー	経済学部
	19 美祢市地域医療推進協議会委員	医学部	19 美祢市健康づくり推進協議会委員	医学部
1-1 教育・研究 (学術研究)	20 市立病院・美東病院への医師派遣	医学部	20 美祢市地域医療推進協議会委員	医学部
	21 病児保育支援	医学部	21 市立病院・美東病院への医師派遣	医学部
1-1 教育・研究 (学術研究)	22 やまぐち地域医療セミナー2019 in 美祢	医学部	22 病児保育支援	医学部
	23 矯正医療研究支援	国際総合科学部ほか	23 矯正医療研究支援	医学部
1-1 教育・研究 (学術研究)	24 社会復帰促進センター診療所への医師の派遣	医学部	24 社会復帰促進センター診療所への医師の派遣	医学部
	25 MINE ENGLISH VILLAGEへの協力	学生支援部	25 MINE ENGLISH VILLAGEへの協力	学生支援部
1-1 教育・研究 (学術研究)	26 JICA研修受入(カンボジア国行政研修)	経済学部	26 「美祢市入籍教育ふれあい講座」(第5講座) 講師	教育学部
	27 「やさしい日本語」講座講師	留学生センター	27 「やさしい日本語」講座講師	教育学部

資料2

美祢市・山口大学連絡協議会
令和2年9月4日(金)

区分	令和元年度取組実績			令和2年度取組予定			
	事業番号	所管		事業番号	所管		
		山口大学	美祢市		山口大学	美祢市	
6	28	ジオパーク 活動	28 ジオガイド育成支援	27 ジオガイド育成支援	創成科学研究科	世界ジオパーク推進課	
	28		28 ジオパーク拠点施設に係る協議	27 ジオパーク拠点施設に係る協議	創成科学研究科	世界ジオパーク推進課	
	28		28 ジオパーク巡検支援	27 ジオパーク巡検支援	創成科学研究科	世界ジオパーク推進課	
	28		28 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた支援	27 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた支援	創成科学研究科	世界ジオパーク推進課	
7	①防災	29	美祢市の防災計画等の検証及び見直し	29 美祢市の防災計画等の検証及び見直し	創成科学研究科	総務課	
		②自然・環境	30	美祢市環境審議会委員	30 美祢市環境審議会委員	創成科学研究科	生活環境課
			31	美祢市斐川地区坑内水臭気対策に関する研究	31 美祢市斐川地区坑内水臭気対策に関する研究	創成科学研究科	生活環境課
			32	美祢市廃棄物減量等審議会委員	32 美祢市廃棄物減量等審議会委員	創成科学研究科	生活環境課
	③公共施設	33	美祢市新木庁舎整備了ドバイザイ会議	33 美祢市新木庁舎整備了ドバイザイ会議	創成科学研究科	総務課	
		34	美祢市新総合支所等整備有識者会議	34 美祢市新総合支所等整備有識者会議	創成科学研究科	各総合支所	
		35	美祢市公共施設等あり方検討委員会委員	35 美祢市公共施設等あり方検討委員会委員	創成科学研究科	企画政策課	
		36	美祢市立図書館あり方検討委員会委員	36 美祢市立図書館あり方検討委員会委員	創成科学研究科	上下水道局	
		37	美祢市立図書館あり方検討委員会委員	37 美祢市立図書館あり方検討委員会委員	創成科学研究科	上下水道局	
	④公共交通	36	美祢市地域公共交通協議会委員	36 美祢市地域公共交通協議会委員	創成科学研究科	地域振興課	
		⑤文化	37	秋芳洞照明極生対策委員会委員	39 秋吉台保存活用計画策定委員会委員	理学部	文化財保護課
	38		秋吉台保存活用計画策定内容調査業務委託	40 長登銅山跡調査及び整備委員会委員	理学部	文化財保護課	
39	美祢市文化財保護審議会委員		41 秋芳洞照明極生対策委員会委員	経済学部	文化財保護課		
40	美祢市立博物館等施設将来構想検討委員会 会長及び委員		42 美祢市立博物館等施設将来構想検討委員会 会長及び委員	副学長・埋蔵文化財資料館	文化財保護課		
⑥その他	41	美祢市行政改革推進委員会会長	44 美祢市行政改革推進委員会会長	経済学部	企画政策課		
	42	「Jobブエア2019」に出展	45 「Jobブエア2019」に出展	CCO+事業推進本部	総務課		
	43	美祢市情報公開・個人情報保護審議会委員	46 美祢市情報公開・個人情報保護審議会委員	経済学部	総務課		

令和元年度 連携協力事項報告書

事業番号	新規区分	分野番号	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
1		1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 村上柳太郎教授	理学部 サマープログラムにおける現地研修指導 日時：令和元年8月26日（月） 場所：秋吉台、景清洞 受講者：留学生および理学部学生・大学院生 40人	秋吉台 科学博物館
2		1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 坂口有人教授	理学部 実習指導 日時：令和元年6月8日（土） 場所：秋吉台科学博物館、秋吉台、秋芳洞 受講者：理学部 学生 25人	秋吉台 科学博物館
3		1-1	教育・研究 (学術研究)	農学部 柳 由貴子助教	農学部 実習指導 日時：令和元年10月8日（火） 場所：秋吉台科学博物館、秋吉台 受講者：農学部 学生 11人	秋吉台 科学博物館
4		1-1	教育・研究 (学術研究)	農学部 藤間 充准教授	・ 山口大学農学部および農研機構（西日本農業研究センター）との共同研究	秋吉台 科学博物館
5		1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 農学部	通年 卒業論文等研究の相談および調査協力	秋吉台 科学博物館
6		1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部ほか	・ 山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援	秋吉台 科学博物館
7	新規	1-1	教育・研究 (学術研究)	工学部 山本浩一助教	JSTさくらサイエンスプラン 講演 日時：令和2年3月4日（水） 場所：山口大学工学部 受講者：留学生 9人	秋吉台 科学博物館
8		1-2	教育・研究 (学校教育)	教育学部 松岡勝彦教授	美祢市教育相談支援チーム活動の推進 ・ 令和元年7月11日（木）連絡協議会へ出席 ・ 令和元年11月14日（木）ケース会議へ出席 ・ 令和2年1月30日（木）連絡協議会へ出席 連絡協議会及びケース検討会議を開催し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や学びのつながりを大切にすることを、教育、福祉、医療、心理等との関係機関と連携しながら、特別な支援を必要とする園児・児童・生徒一人ひとりの実態や教育的ニーズの把握、また適切な支援を行うことを目的とする。	学校 教育課

事業番号	新規区分	分野番号	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
9		1-2	教育・研究 (学校教育)	教育学部ほか 教育学部ほか	<ul style="list-style-type: none"> 教育学部等の教育実習生を市内小・中学校で受け入れを実施 教育実習生が教育現場を体験することで、教師としての使命や責任を自覚する機会となるとともに、受入校の教職員の指導力の向上や児童生徒の成長の機会とすることができた。 	学校 教育課
10		2	地域振興	田中和広副学長	<ul style="list-style-type: none"> ○第二次美祿市総合計画（基本計画・総合戦略）の策定 第二次美祿市総合計画審議会会長 第二次美祿市総合計画審議会基本計画部会委員 総合計画審議会 <ul style="list-style-type: none"> ・第3回 令和元年5月10日（金）18時30分～20時30分、美祿市民会館 ・第4回 令和元年8月5日（月）18時30分～19時30分、美祿市民会館 ・第5回 令和元年10月1日（火）18時30分～20時00分、美祿市民会館 ・第6回 令和元年11月11日（月）18時30分～19時00分、美祿市民会館 総合計画審議会基本計画部会 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和元年8月5日（月）19時30分～20時40分、美祿市民会館 ・第2回 令和元年8月22日（木）18時30分～20時00分、美祿市民会館 	企画 政策課
11		3	観光・ 産業振興	農学部 赤壁善彦教授	<ul style="list-style-type: none"> 共同研究 ・ニジマス（ます次郎）のブランド化およびその商品化 ・ニジマス（ます次郎）の基礎分析データの取得及び商品化の検討 	観光総務課 六次産業振興 推進室
12		3	観光・ 産業振興	経済学部 陳 禮俊教授	<ul style="list-style-type: none"> 美祿市産業振興推進審議会 観光振興専門分科会専門委員 美祿市観光振興計画進捗状況管理及び第2次美祿市観光振興計画策定業務 ・令和元年11月29日（金） 観光振興専門分科会は欠席 ・令和2年3月30日（月） 観光振興専門分科会は新型コロナウイルス感染症防止対策により中止とし、書面による意見聴取を実施した。 	観光 振興課
13		3	観光・産業振興	経済学部 齋藤英智准教授	<ul style="list-style-type: none"> ・美祿市産業推進審議会（会長）から市長へ答申（3月） 	商工 労働課
14		3	観光・ 産業振興	国際総合科学部 小川仁志教授	<ul style="list-style-type: none"> ・Mine観光地域づくり応援隊事業 イベント企画及び支援、イベントロゴ作成 登録学生数 48名 参加延べ人数 120名 	観光 振興課
15		3	観光・産業振興	国際総合科学部 小川仁志教授	<ul style="list-style-type: none"> ○プロジェクト型課題解決研究事業（PBL） 美祿市における台湾人観光客誘致のための企画提案 ・令和元年5月7日（火）～令和2年3月9日（月） ・Webアンケート調査（令和元年6月15日（土）～7月15日（月）） ・台湾テレビ局訪問、調査（令和元年10月23日（水）、24日（木）） ・周南市立徳山駅前図書館にて「台湾と山口」イベントにおいてPBL活動紹介及び美祿市を紹介（令和元年11月24日（日）） ・P R 動画作成（YouTubeで配信中） 	観光 振興課

事業番号	新規区分	分野番号	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
16		3	観光・産業振興	農学部 高橋 肇教授	・ Mibe Collection審査員 ・ 令和元年11月 Mine Collection申請（事前）書類審査	六次産業振興 推進室
17	新規	3	観光・産業振興	経済学部 西尾 建准教授	「SDGsによる山口県内スポーツ観光資源の開発」セミナー 場所：カルスタ 人数：約30人	世界 ジオパーク 推進課
18		4	保健・医療	医学部 長谷亮佑助教	・ 美祢市健康づくり推進協議会 健康増進計画等推進部会運営支援 ・ 第1回 令和元年6月20日（木）13時30分～15時30分、美祢市保健センター ・ 第2回 令和元年9月26日（木）13時30分～15時30分、美祢市保健センター ・ 第3回 令和2年2月6日（木）13時30分～15時30分、美祢市保健センター	健康 増進課
19		4	保健・医療	医学部附属病院 黒川典枝特命教授	・ 美祢市地域医療推進協議会 ・ 日時：令和2年2月18日（火）19時00分～20時00分 ・ 場所：美祢市保健センター	健康 増進課
20		4	保健・医療	医学部	市立病院、美東病院への医師派遣	市立病院・ 美東病院
21	新規	4	保健・医療	医学部	病児保育支援 市立病院非常勤医師による受診対応	地域 福祉課
22	新規	4	保健・医療	国際総合科学部 星野 晋准教授 地域老年看護学講座 永田千鶴教授 医学部附属病院 黒川典枝特命教授	・ やまぐち地域医療セミナー2019in美祢（令和元年8月22日～24日（土）） 美祢市の地域医療を担う医療機関等において地域医療を体験し、地域の生活環境を 実感することで、医学生及び看護学生における地域医療マイノリティを高め、もって地 域医療の分ける医療人の育成に寄与することを目的。 参加者：34名（うち、山口大学医学部医学科11名）	経営 企画室
23		4	保健・医療	医学部	矯正医療研究支援	地域 振興課
24		4	保健・医療	医学部	美祢社会復帰促進センター診療所への医師の派遣 派遣医師数：12名	地域 振興課

事業番号	新規区分	分野番号	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
25		5	国際交流	学生支援部	<ul style="list-style-type: none"> ・MINE ENGLISH VILLAGE への協力 令和元年8月3日（土）9時00～15時00、美祢市民会館 美祢市内の児童生徒を対象に、山口大学留学生の協力の下で実施。 ①英語を使ったアクティビティー ②留学生の出身国の遊びや日本の遊びでの交流 ③英語検定に向けたアクティビティー ④留学生のおみやげづくり（はっぴ） 英語によるコミュニケーション能力とグローバル感覚を備えた児童生徒の育成に資することを目的とする。	学校教育課
26		5	国際交流	経済学部 富本幾文教授	<ul style="list-style-type: none"> ・JICA「カンボジア国」地方行政研修（9月1日（日）～9月14日（土）） ・9月10日（火）美祢市を訪問（研修生：10名） ①美祢市の概要について ②Mine秋吉台ジオパーク構想について 研修終了後、Mine秋吉台ジオパークセンター「Karstar（カルスター）」及び秋芳洞を見学	企画政策課
27	新規	5	国際交流	留学生センター 宮永愛子准教授	「やさしい日本語」講座の講師 <ul style="list-style-type: none"> ・9月6日（金）開催、受講者45名 	企画政策課
28		6	ジオパーク活動	創成科学研究科 出中和広副学長 脇田浩二教授 坂口有人教授	<ul style="list-style-type: none"> 通年 ジオガイド育成支援 通年 ジオパーク拠点施設に係る協議 通年 ジオパーク巡検支援 通年 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた支援 平成31年4月 申請書作成支援 令和元年7月 現地審査支援 令和2年3月 パンフレット制作支援 令和元年9月3～6日APGN大会（インドネシア）アカデミックセンター参加 平成31年4月15日（月）、令和元年10月7日（月） Mine秋吉台ジオパーク推進協議会総会 	世界ジオパーク推進課
29		7	その他 ①防災	創成科学研究科 鈴木素之教授	<ul style="list-style-type: none"> 美祢市防災計画等の検証及び見直し ・開催無し（必要に応じて開催） 	総務課
30		7	その他 ②自然・環境	創成科学研究科 奥田昌之教授 今井 剛教授	<ul style="list-style-type: none"> 美祢市環境審議会委員 令和元年7月2日（火）開催 美祢市環境審議会技術部会への出席（今井教授） 	生活環境課
31		7	その他 ②自然・環境	創成科学研究科 今井 剛教授	<ul style="list-style-type: none"> 美祢市美川地区坑内水臭気対策に関する研究 ・美祢市美川地区坑内水臭気対策に関して実地調査を行い、その対策を検討する。 令和2年3月26日（木） 令和元年度美祢市美川地区坑内水調査報告書の提出 	生活環境課

事業番号	新規区分	分野番号	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
32		7	その他 ②自然・環境	創成科学研究科 今井 剛教授	美祢市廃棄物減量等審議会委員 令和元年11月6日（水）開催 美祢市廃棄物減量等審議会（会長）へ出席 令和2年3月16日（月）開催 美祢市廃棄物減量等審議会（会長）へ出席	生活 環境課
33		7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 小金井真教授 鈴木素之教授	美祢市本庁舎整備了ドバイ・ザーザ一会議 ・第3回 令和元年5月16日（木）14時～15時50分、美祢市役所 ・第4回 令和元年6月19日（水）14時～16時40分、美祢市役所 ・第5回 令和元年7月18日（木）14時～16時20分、美祢市役所 ・第6回 令和元年8月19日（月）14時～16時20分、美祢市役所 ・第7回 令和2年3月26日（木）16時～18時、美祢市役所	総務課
34	新規	7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 岡松道雄教授 鈴木素之教授	・美祢市新総合支所庁舎等整備有識者会議 ・第1回 令和2年2月3日（月）10時～12時、美祢市美東保健福祉センター ・第2回 令和2年3月26日（木）13時～15時、美祢市美東保健福祉センター	美東 総合支所 秋芳 総合支所
35		7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 牛島 朗准教授 宋 俊煥准教授	・美祢市公共施設等あり方検討委員会委員 令和2年3月に検討委員会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送り、書面審議とした。	企画政策課
36		7	その他 ④公共交通	創成科学研究科 榊原弘之教授	・美祢市地域公共交通協議会委員 ・第1回 令和元年6月7日（金） ・第2回 令和元年12月17日（火）	地域 振興課
37		7	その他 ⑤文化	理学部 堀 学准教授	○特別天然記念物秋芳洞照明植生対策委員会 委員 ・第1回 欠席 ・第2回 令和元年11月11日（月）9時30分～、秋吉公民館 ・第3回 委員会を令和2年3月開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。 ○意見交換会及び調査指導 令和2年3月9日（月）13時30分～、秋芳洞等 ・秋芳洞における照明植生構成種調査及びび洞内外水生生物調査業務を委託。	文化財 保護課
38	新規	7	その他 ⑤文化	理学部 堀 学准教授	・特別天然記念物秋吉台保存活用計画策定のための計画素案内容調査業務を委託	文化財 保護課
39		7	その他 ⑤文化	経済学部 木部和昭教授	・美祢市文化財保護審議会 副会長 ・令和2年3月に審議会開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。	文化財 保護課

事業番号	新規区分	分野区分	担当学部 担当教授	事業実施内容（事業実施日、実施内容等）	所管課
40		その他 ⑤文化	田中和広副学長 埋蔵文化財資料館 横山成己助教	<ul style="list-style-type: none"> 美祿市立博物館等施設将来構想検討委員会 会長（田中副学長）及び委員 第2回委員会 令和元年8月2日（金）13時30分～ 美東センター 第3回委員会を令和2年3月開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。 	文化財 保護課
41		その他 ⑥その他	経済学部 仲間瑞樹教授	<ul style="list-style-type: none"> 美祿市行政改革推進委員会会長 第1回 令和元年11月28日（木）9時50分～11時10分、美祿市役所 	企画 政策課
42		その他 ⑥その他	COC+事業推進本部	<ul style="list-style-type: none"> 「山口きらめき企業の魅力発見フェア（Jobフェア）2019」に出展 日時：令和元年10月19日（土）10時00分～15時00分 場所：山口市 維新百年記念公園内アリーナ 来場者：美祿市ブース 約25名 	総務課
43		その他 ⑥その他	経済学部 三間地光教授 小林友則准教授	美祿市情報公開・個人情報保護審議会委員 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 平成31年4月8日（月）15時30分、美祿市役所 第2回 令和2年12月16日（月）13時30分、美祿市役所 	総務課

令和2年度以降連携協力事項実施計画

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
1	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 村上柳太郎教授	<ul style="list-style-type: none"> 理学部サマープログラムにおける海外からの留学生への現地研修指導 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 	有	秋吉台科学博物館
2	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 岩谷北斗助教	<ul style="list-style-type: none"> 理学部 実習指導 日時：令和2年5月30日（土）および31日（日） 場所：秋吉台科学博物館、秋吉台、秋芳洞 受講者：理学部学生 31人 	有	秋吉台科学博物館
3	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 坂口有人教授	<ul style="list-style-type: none"> 理学部 実習指導 日時：令和2年6月21日（日）および7月18日（土） 場所：秋吉台科学博物館、秋吉台、秋芳洞 受講者：理学部学生 30人 	有	秋吉台科学博物館
4	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部	<ul style="list-style-type: none"> 学芸員養成に関する協力（実習受け入れ） 日時：令和2年9月7日（月）～11日（金） 場所：秋吉台科学博物館ほか 受講者：理学部学生 1人 	有	秋吉台科学博物館
5	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部 農学部	<ul style="list-style-type: none"> 通年 卒業論文等研究の相談および調査協力 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止の可能性あり。 	有	秋吉台科学博物館
6	継続	1-1	教育・研究 (学術研究)	理学部ほか	<ul style="list-style-type: none"> 通年 山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援 	有	秋吉台科学博物館
7	継続	1-2	教育・研究 (学校教育)	教育学部 松岡勝彦教授	<ul style="list-style-type: none"> 夢をつなぐ特別支援教育サポーターチーム活動（令和2度から名称変更）の推進 令和2年7月 連絡協議会へ出席 令和2年11月中旬 ケース会議へ出席（予定） 令和3年1月下旬 連絡協議会へ出席（予定） 連絡協議会及びケース検討会議を開催し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や学びのつながりを大切にすることを推進するとともに、教育、福祉、医療、心理等の関係機関と連携しながら、特別な支援を必要とする園児・児童・生徒一人ひとりの実態や教育的ニーズの把握、また適切な支援についての協議を行うことを目的とする。 	有	学校 教育課
8	継続	1-2	教育・研究 (学校教育)	教育学部ほか	<ul style="list-style-type: none"> 教育学部等の教育実習生を市内小・中学校で受け入れる。教育実習生が教育現場を体験することで、教師としての使命や責任を自覚する機会となることを目的とする。 入れ校の教職員の指導力の向上や児童生徒の成長の機会とする。 	有	学校 教育課

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
9	新規	1-2	教育・研究 (学校教育)	教育学部 霜川正幸教授	<ul style="list-style-type: none"> 「美称市人権教育ふれあい講座」（第1講座）講師 日時：令和2年9月15日（火）18時～19時30分 場所：美称市民会館 演題：『子どもたちの日常生活に見える人権と私たちにできること』 	有	生涯学習 スポーツ 推進課
10	新規	1-2	教育・研究 (学校教育)	国際総合科学部 小川仁志教授	<ul style="list-style-type: none"> 美称市探求プロジェクト（地域課題探求） ① 県立美称青嶺高等学校普通科2年次生徒を対象に、生徒が美称市の現状を学び、課題解決を模索する中で、「課題対応能力」「人間関係形成能力」などの向上を図る。 ② 地域との関わりを通して、地域の将来を担う人材を育成するとともに、地域振興や地域の課題解決などに寄与する。 ③ 令和2年6月から令和3年2月までの間、「グループ活動」や「講演」など合計17回の活動を計画。 		企画 政策課
11	継続	2	地域振興	田中和広副学長	<ul style="list-style-type: none"> 第二次美称市総合計画審議会会長 第二次美称市総合計画（基本計画・総合戦略）の進捗管理 	有	企画 政策課
12	継続	3	観光・ 産業振興	農学部 赤壁善彦教授	<ul style="list-style-type: none"> 共同研究 ニジマス（ます次郎）のブランド化およびその商品化 ニジマス（ます次郎）の基礎分析データの取得及び商品化の検討 	有	観光 振興課 六次産業 振興推進 室
13	継続	3	観光・ 産業振興	経済学部 齋藤英智准教授	<ul style="list-style-type: none"> 通年 産業振興推進審議会に会長として出席（10月頃を予定） 	有	商工 労働課
14	継続	3	観光・ 産業振興	経済学部 陳 禮俊教授	<ul style="list-style-type: none"> 美称市産業振興推進審議会 観光振興専門分科会専門委員 第2次美称市観光振興計画に関する進捗状況等を報告し、今後の計画遂行に向けて審議を行う。 令和3年3月、観光振興専門分科会の開催を予定 	有	観光 振興課
15	継続	3	観光・ 産業振興	国際総合科学部 小川仁志教授	<ul style="list-style-type: none"> Mine観光地域づくり応援隊事業 各種イベント支援、計画及びPRを行う。 通年 イベント企画・支援・PR 	有	観光 振興課
16	継続	3	観光・ 産業振興	国際総合科学部 小川仁志教授	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト型課題解決研究事業(PBL) 美称市の台湾からの誘客促進に関する課題解決に取り組むことで地域に貢献するとともに大学のグローバル展開を実現する。 令和2年8月頃 中間報告 令和3年3月頃 事業報告 	有	観光 振興課

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
17	継続	3	六次産業 振興推進室	農学部 高橋 肇教授	<ul style="list-style-type: none"> • Mine Collection事業の支援 実施月未定 MineCollection申請（事前）書類審査 開催月未定 Mine Collection審査会 Mine Collection審査会委員として、令和2年度Mine Collectionへの認定審査へ出席。（1回開催予定） 	有	六次産業 振興 推進室
18	継続	3	観光・ 産業振興	経済学部 西尾 建准教授	「SDGsによる山口県内スポーツ観光資源の開発」セミナー 場所：カルスタ 人数：約30人		世界ジオ パーク 推進課
19	継続	4	保健・医療	医学部 長谷亮佑助教	美祢市健康づくり推進協議会（9月、12月開催） 健康増進計画等推進部会運営支援	有	健康 増進課
20	継続	4	保健・医療	医学部附属病院 黒川典枝 特命教授	美祢市地域医療推進協議会（年1回開催）	有	健康 増進課
21		4	保健・医療	医学部	市立病院、美東病院への医師派遣	有	市立病 院・ 美東病院
22		4	保健・医療	医学部	病児保育支援 市立病院非常勤医師が受診対応	有	地域 福祉課
23	継続	4	保健・医療	医学部	矯正医療研究支援	有	地域 振興課
24	継続	4	保健・医療	医学部	美祢社会復帰促進センター診療所への医師の派遣	有	地域 振興課
25	継続	5	国際交流	学生支援部	<p>MINE ENGLISH VILLAGE への協力</p> <p>令和2年9月下旬 美祢市民会館（予定） 美祢市内の児童生徒を対象に、山口大学留學生の協力の下で実施予定。</p> <p>①英語を使ったアクティビティ ②留學生の出身国の遊びや日本の遊びでの交流 ③英語検定に向けたアクティビティ ④留學生のおみやげづくり（はっぴ） 英語によるコミュニケーション能力とグローバル感覚を備えた児童生徒の育成に資することを目的とする。</p>	有	学校 教育課

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
26	新規	5	国際交流	教育学部 石井由理教授	・「美祢市人権教育ふれあい講座」（第5講座）講師 日時：令和2年11月16日（月）18時30分～20時 場所：秋吉公民館 演題：『異文化理解から多文化共生へーグローバル化社会からの挑戦ー』	有	生涯学習 スポーツ 推進課
27	継続	6	ジオパーク 活動	創成科学研究科 田中和広副学長 脇田浩二教授 坂口有人教授	通年 ジオガイド育成支援 通年 ジオパーク拠点施設に係る協議 通年 ジオパーク巡検支援 通年 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた支援 ・令和2年7月10日（金） Mine秋吉台ジオパーク推進協議会総会	有	世界ジオ パーク 推進課
28	新規	6	ジオパーク 活動	地域未来共生 センター 脇田浩二教授	・ジオパーク推進等にかかると社会連携講座の設置 美祢市パートナーシップ事業運営協議会及び萩ジオパーク推進協議会が行うジオ パーク活動の推進及び当該活動への指導・助言	有	世界ジオ パーク 推進課
29	継続	7	その他 ①防災	創成科学研究科 鈴木素之教授	・通年 美祢市の防災計画等の検証及び見直し（※必要に応じて開催）	有	総務課
30	継続	7	②自然・ 環境	創成科学研究科 奥田昌之教授 創成科学研究科 今井 剛教授	・美祢市環境審議会委員 通年 美祢市における環境の保全に関し、基本的事項を調査審議する。 （美祢市における公害防止対策についての調査研究をする。） 通年 美祢市環境審議会への出席	有	生活 環境課
31	継続	7	②自然・ 環境	創成科学研究科 今井 剛教授	・美祢市麦川地区坑内水臭気対策に関する研究 通年 美祢市麦川地区坑内水臭気対策に関して実地調査を行い、その対策を検 討する。 4月頃 麦川坑内水臭気対策に係る前年度調査報告会への出席及び調査報告書の 説明 3月頃 美祢市麦川地区坑内水調査報告書の提出 （麦川地区公害対策協議会会長から要望がない場合は報告会は実施しない）	有	生活 環境課
32	継続	7	②自然・ 環境	創成科学研究科 今井 剛教授	・美祢市廃棄物減量等審議会委員 ・通年 美祢市廃棄物減量等審議会に会長として出席（年2回の開催を予定）	有	生活 環境課
33	継続	7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 小金井真教授 鈴木素之教授	・通年 美祢市本庁舎整備アドバイザー会議（年2回程度開催予定） 第8回 令和2年8月6日（木）14時、美祢市役所	有	総務課

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
34	継続	7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 岡松道雄教授 鈴木素之教授	・美祢市新総合支所庁舎等整備有識者会議 第3回～第6回（予定） 委員数：7名	有	美東 総合支所 秋芳 総合支所
35	継続	7	その他 ③公共施設	創成科学研究科 牛島 朗准教授 宋 俊 准教授	・美祢市公共施設等あり方検討委員会委員（年1～2回の委員会の開催を予定）	有	企画 政策課
36	新規		その他 ③公共施設	創成科学研究科 今井 剛教授	令和2年8月～12月下旬 「美祢市水道施設整備事業計画」の事前評価に伴う意見の聴取	無	上下 水道局
37	新規		その他 ③公共施設	創成科学研究科 牛島 朗准教授	・美祢市立図書館あり方検討委員会 委員（令和2年委嘱日～令和4年3月31日）	有	生涯学習 スポーツ 推進課
38	継続	7	その他 ④公共交通	創成科学研究科 柳原弘之教授	・美祢市地域公共交通協議会委員 令和2年7月上旬（文書審議）、12月中旬に協議会を開催予定	有	地域 振興課
39	新規	7	その他 ⑤文化	田中和広副学長 理学部 堀 学准教授	・特別天然記念物秋吉台保存活用計画策定委員会 委員 令和2年7月、11月、令和3年2月に委員会を開催予定	有	文化財 保護課
40	新規	7	その他 ⑤文化	人文学部 黒羽亮太講師	・美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会 委員 令和2年9月、令和3年2月に委員会を開催予定	有	文化財 保護課
41	継続	7	その他 ⑤文化	理学部 堀 学准教授	・特別天然記念物秋芳洞照明植生対策委員会 委員 年3回程度、委員会を開催予定 ・秋芳洞における照明植生構成種調査及び洞内外水生生物調査業務を委託。	有	文化財 保護課
42	継続	7	その他 ⑤文化	田中和広副学長 埋蔵文化財資料館 横山成己助教	・美祢市立博物館等施設将来構想検討委員会 会長（田中副学長）及び委員 年3回程度、委員会を開催予定	有	文化財 保護課
43	継続	7	その他 ⑤文化	経済学部 木部和昭教授	・美祢市文化財保護審議会 副会長 令和3年3月に審議会を開催予定	有	文化財 保護課
44	継続	7	その他 ⑥その他	経済学部 仲間瑞樹教授	・美祢市行政改革推進委員会 会長 ・委員会 令和2年7月29日（水）10時から12時、美祢市役所 令和2年中に1～2回の委員会を開催予定	有	企画 政策課

事業番号	新規継続区分	整理番号	区分	担当学部 担当教授	事業実施計画（事業実施日、実施内容等）	事業継続の有無	所管課
45	継続	7	その他 ⑥その他	COC+事業 推進本部	<ul style="list-style-type: none"> 山口きらめき企業の魅力発見フェア（Jobフェア）2020へ出展 日時：令和2年11月7日（土）10時～15時 会場：維新百年記念公園 維新大晃アリーナ 	有	総務課
46	継続	7	その他 ⑥その他	経済学部 三間地光宏教授 小林友則准教授	<ul style="list-style-type: none"> 通年 審査請求の審査、情報公開・個人情報保護制度の運営に関する重要事項の調査審議（※必要に応じて開催） 	有	総務課

山口大学秋吉台アカデミックセンターの取組状況について

○令和元年度の事業実績について

1. 山口大学、美祿市間の連携窓口業務

山口大学秋吉台アカデミックセンターを窓口として、様々な活動を支援しました。

○山口大学の教育研究活動に対するサポート

・各種許認可申請手続き補助

秋芳洞・景清洞減免申請（理学部脇田教授 4、6、10 月、教育学部白岩講師 9 月）

秋吉台利用許可願（理学部 4 月）

美祿市のバスの予約（理学部大和田先生 10 月、11 月）

秋吉台科学博物館講義室の利用申請（教育学部中野先生 10 月）

美祿市、美祿市教育委員会への共催申請（日本地質学会 4 月）

試料採取（後期博士社会人課程・電力中央研究所 中田英二氏 6 月）

・理学部の教育研究活動への協力

野外実習訪問先の地権者への取り次ぎ（4 月）

サマープログラムの開催支援（8 月）

○美祿市の事業に対する支援

・ユネスコ世界ジオパークに向けた支援

世界ジオパーク審査に向けた支援（アカデミックセンターの役割説明や機器設置支援等）

美祿市ジオパーク推進課が主催する会議への参加

・美祿市のジオガイド講座の補助

・関係者、関係窓口への取り次ぎ

問い合わせ対応（文化財保護課からの荒川水平坑、地形の変化に関するもの）

MINE ENGLISH VILLAGE（8 月）への留学生派遣

2. 夏休みちびっ子 化石と岩石大発見！

美祿市在住の子どもたちを対象とした化石と岩石をテーマとした講演と質問・相談を受け付けるイベントを開催しました。

日時：令和元年 8 月 17 日（土）13:00～15:00

会場：美祿市民会館 第 1 会議室・第 2 会議室

対象：美祿市内の子ども（主として小学生）（当日参加者数 19 名（保護者含む））

次第：開会挨拶（脇田センター長）

「化石のはなし」（講師：創成科学研究科 岩谷北斗助教）

「石灰岩や石炭のひみつ」（講師：創成科学研究科 脇田浩二教授）

質問・鑑定・相談コーナー（岩谷助教＋大学院生 3 名で対応）



岩谷助教による講演



質問・鑑定・相談コーナー

3. APGN2019 への参加

美祢市からの要請に基づき、インドネシアで開催される APGN2019（アジア太平洋ジオパークネットワーク）シンポジウムに参加したものです。大会中に山口大学秋吉台アカデミックセンターが Mine 秋吉台ジオパークにおいて果たす役割について発表を行いました。

- ・開催期間：令和元年 9 月 1 日（土）～6 日（金）
- ・参加者：脇田浩二（創成科学研究科教授）※アブストラクトのみ
中川孝典（アカデミックセンター事務職員）※アブストラクト、大会での発表

4. イラナ・ハルペリン：ロック・サイクル(ヤマグチ)

平成 30 年度に募集した活動提案の 1 つを、アカデミックセンター主催事業として引き継いだものです。再度、スコットランドよりアメリカ人アーティストのイラナ・ハルペリン氏を招聘し、昨年度から取り組んできたプロジェクトについて、シンポジウム及びワークショップと作品展示を実施しました。プロジェクトは 2020 年～2021 年のいずれかでスコットランドで開催予定の展覧会で完結する予定です。

【シンポジウム及びワークショップ】

- 日時：令和元年 10 月 13 日(日)13:30～16:10
- 会場：秋吉台科学博物館講座室（シンポジウム）及び秋吉台上（ワークショップ）
- 対象：美祢市民を含む一般（当日参加者数 16 名）
- 次第：アーティストトーク（講師：イラナ・ハルペリン 氏）
講演「地質学と芸術：木部谷温泉との関わり」（講師：山口大学副学長 田中和広）
カルスト：フィールド・ワークショップ（講師：鈴木啓二郎 氏）

【作品展示】

- 会場①：秋吉台科学博物館
令和元年 10 月 12 日(土)～11 月 4 日(月)の間、展示
- 会場②：秋吉台国際芸術村 ギャラリースペース
令和元年 10 月 12 日(土)～10 月 20 日(日)の間、展示
- 会場③：Mine 秋吉台ジオパークセンター「Karstar(カルスター)」
令和元年 10 月 12 日(土)～10 月 20 日 (日)の間、展示



フィールド・ワークショップの様子



秋吉台科学博物館の展示作品

5. 美祢秋吉ジオツアー

前年に引き続きアカデミックセンター主催事業として、留学生の美祢市（長登銅山・秋吉台）への理解を深めることを目的としたジオツアーを実施しました。

- ・日時：令和元年 10 月 27 日（日） 9:00～16:00
- ・対象：山口大学の留学生（当日参加者数 13 名）
- ・行程：長登銅山まつり参加（中学生の英語ガイドによる銅山体験ツアーや餅まきへの参加等）
秋吉台科学博物館, Mine 秋吉台ジオパークセンター（Karstar）, 秋芳洞見学
- ・ツアーガイド：脇田浩二（創成科学研究科教授）
- ・効果：美東中生徒の英語教育への貢献
銅山まつり参加による地域住民との交流促進



銅山体験ツアー



参加者による集合写真

6. シンポジウム「秋吉台の赤土のひみつ～いったいどんな土なの？土が語る秋吉台の自然と歴史～」

運営委員の創成科学研究科（農学）藤間准教授の提案によるシンポジウムです。過去 2 回行った大規模な秋吉台の赤土の断面調査の最新の調査結果について、4 人の専門家からの発表を通じて美祢市民への成果報告を行いました。会場には土壌断面をモリスにしたものを展示し、休憩時間に解説を実施しました。また、シンポジウム終了後には、講師と一般の参加者を交え、質疑応答と意見交換を目的とした交流会も実施しました。

日時：令和元年 12 月 15 日(日) 13:00～18:00

会場：秋芳ロイヤルホテル秋芳館

対象：美祢市民を含む一般（当日参加者数 73 名）

次第：開会挨拶（脇田センター長）

講演①「秋吉台の土はどんな色？どんな性質？」

（講師：柳由貴子 氏（創成科学研究科(農学)）

講演②「秋吉台の土は何でできている？秋吉台の歴史と土とのかかわり」

（講師：岡本透 氏（森林総合研究所関西支所））

講演③「秋吉台の土が支える生物多様性」

（講師：平舘俊太郎 氏（九州大学大学院農学研究院））

講演④「炭からわかる山焼きの歴史 秋吉台と他地域を比べると？」

（講師：小椋純一 氏（京都精華大学人文学部））

土壌断面モリス贈呈・閉会挨拶

※閉会后、講師と来場者が参加して交流会を実施。



講演の様子（講師：柳由貴子氏）



休憩時間に展示品を観る参加者

○令和2年度の事業計画について

1. 山口大学の教育研究活動への支援

美祢市域における山口大学の各種教育・研究活動への支援を実施します。

- ・展示コーナーや講演会、ゼミ活動、会議等の場の提供
- ・公共施設等に係る各種許認可申請手続の仲介等補助

新規・美祢市域をフィールドとして新たに実施する研究・調査活動への助成（学内公募）

2. 美祢市の事業に対する支援

美祢市の各種事業に係る協力依頼に対して、山口大学秋吉台アカデミックセンターを中心に協力するとともに、山口大学の職員及び学生と美祢地域との交流促進を図ります。

- ・美祢市で開催されるイベントへの留学生派遣に関する支援
- ・その他美祢市から依頼の事業（セミナー、イベント等）への協力

3. 美祢市域をフィールドとした山口大学の教育・研究活動のアウトリーチ

美祢市域をフィールドとして山口大学並びに山口大学秋吉台アカデミックセンターがこれまで取り組んできた地質、土壌、生物、洞窟、芸術等の教育・研究活動の成果を周知するとともに、秋吉台の学術的・芸術的価値に対する理解を深めます。

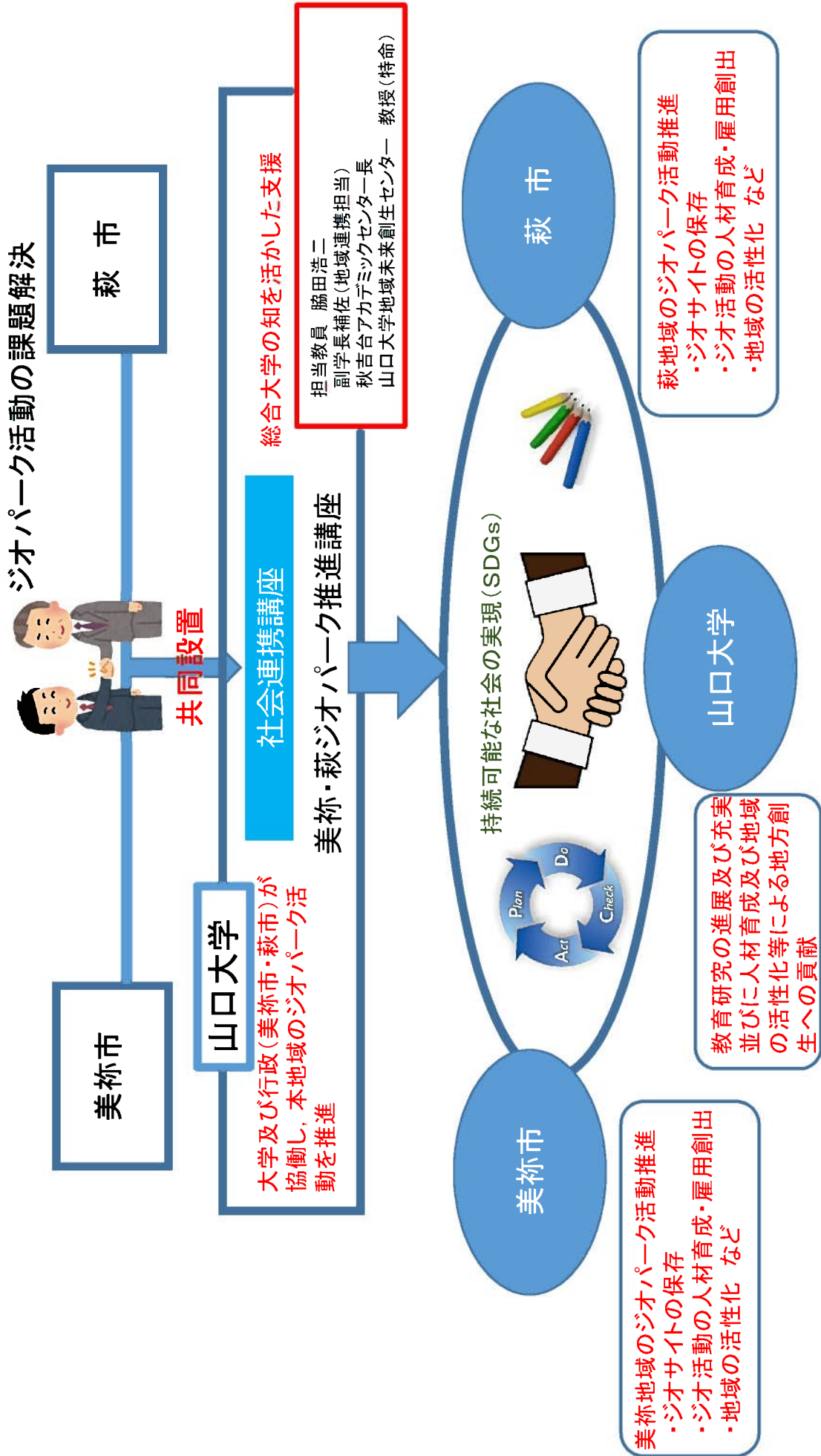
- ・ホームページ等を活用した山口大学秋吉台アカデミックセンター事業の紹介

新規・リーフレット等を活用した美祢市域をフィールドとする研究の紹介

番号	研究・調査名	提案者氏名	提案者所属等	概要
1	秋吉台を含む美祢地域の小型哺乳類の分子遺伝学情報の把握～特徴的な遺伝特性を持つ日本固有のアカネズミに注目して～	今井 啓之	共同獣医学部 助教	本研究では秋吉台に生息する哺乳類特にアカネズミについて分子遺伝学的特性を調査する。アカネズミはロバートソン型転座により西日本と東日本で染色体数が異なるという世界的にも稀な遺伝的特性を持つ日本固有の哺乳類である。本研究では、秋吉台に生息するアカネズミの染色体数をはじめとする遺伝学的情報のプロファイリングを行い、遺伝情報のデータベースを構築する。さらに山口県内の他地域のアカネズミの染色体数等と比較することで、他地域からの個体群の流入の有無について明らかにする。秋吉台では生物の捕獲等が厳密に制限されているため、これまでは不明であった秋吉台地域でのアカネズミの分子遺伝学的情報を解明できる。 地域への貢献として、①日本固有動物の秋吉台を含めた美祢地域での生息状況、遺伝情報の把握、②今後の秋吉台を含めた美祢地域の観光振興により、全国規模での観光に伴うヒト・モノに紛れた外来動物流入に備えることができる。さらに③本研究で得られた情報をデータベース化することで秋吉台を含む美祢地域での生物相調査の基礎情報となり、特に分子遺伝情報を把握することで糞便等の非生物からの生物モニタリングも可能となり、豊かな自然の維持とその維持管理に貢献できる。
2	美祢市域に生息するコウモリにおけるウイルス感染症の調査	下田 宙	共同獣医学部 准教授	コウモリはエボラ出血熱ウイルス、狂犬病ウイルス、重症急性呼吸器症候群（SARS）コロナウイルスなど様々な人獣共通新興・再興感染症の原因ウイルスの自然宿主であることが知られている。今年に入って世界的なパンデミックを起こし、公衆衛生上また経済的にも人々に多大な被害を及ぼしている新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）もまたコウモリ由来のウイルスとされている。コウモリが自然宿主であるこれらのウイルスは糞便との接触や咬傷等でヒトに感染する。国内においてこれまで直接ヒトに感染し病気を起こしたコウモリ由来のウイルス感染症というのはほとんど存在しないが、それは国内のコウモリにおけるウイルス感染症の調査が積極的に行われていないことが一つ理由として考えられる。 美祢市には秋芳洞、大正洞、景清洞をはじめとした多くの洞窟・隧道が存在し、多種のコウモリが生息している。これまで美祢市域のみならず山口県においてコウモリ由来のウイルス感染症についての調査はほとんど行われていない。本研究では提案者がこれまで国内の和歌山県のユビナガコウモリや海外のオオコウモリについてウイルス感染症の調査を実施してきた経験を生かし、これらのコウモリにおけるウイルス感染症を調査することで美祢市域のヒトや動物に対する新興・再興感染症のリスクを評価することが可能となる。本研究では既知のウイルスのみならず、新規のウイルスを探索することで、新興感染症の発生予測につながる知見も示すことができると考えられる。
3	美祢市長登銅山出土の古代銅製錬時のカラムの構成鉱物と製錬年代に関する研究	小松 隆一	創成科学研究科 （工学） 教授	長登鉱山跡は国指定史跡であり、現在まで何度かの発掘調査が行われてきている。その出土品の年代的考察も行われているが、多くは相対的年代測定であり、絶対的年代値は測定されていない。しかし、提案者の研究で銅製錬後のカラムに残存する木炭（木片）を14C年代測定法で測定し、銅製錬が少なくとも飛鳥時代末期（690±30年）迄遡れる事が判明している。またカラム中の球状銅合金組成も検討し、各製造年代での違いも初めて明らかになっている。さらにカラム中の珪酸塩鉱物相の研究例は無く、銅製錬時代とカラム構成鉱物の関連性を調べることで、長登鉱山における古代銅製錬の鉱石種の変化や技術的変遷を明らかに出来る。予察実験からは各年代カラムの特徴も明らかになつた。さらに古墳時代中期また飛鳥時代中期の年代値を示す木片も見出し、長登銅山の開発は従来推定年代より50～100年も遡ることが期待される。これを実証するため、カラムの構成鉱物の検討及び長登銅山や周辺の遺跡からの木片出土品の年代測定を行い、美祢地域のみならず日本での銅製錬の変遷を明らかにできると期待できる。カラムの年代測定、銅粒の観察と分析及びカラムの構成鉱物相等の総合的研究は、初めての研究例である。当地域が当時の最先端テクノポリスであることを明らかにすることで、美祢地域の観光資源化に貢献できる。
4	美祢地域で飼養保管される動物園動物の健康管理を目的とした臨床検査値の収集とその診断・治療への活用	木村 透	共同獣医学部 教授	秋吉台サファリランドでは多年にわたり海外の野生動物、とくにネコ科肉食獣や大型草食獣を飼養保管しつつ、来園者に展示公開している。気候風土の異なる我が国で、毎日健康な姿を一般の方々へ安全に公開するために、各動物のコンディション維持として獣医学的ケアが必要であり、日々の健康チェックや的確な診断・治療処置が要求される。これまで、提案者はサル類に対する基礎的な生理学的データを収集して、健康診断や治療の一助として、動物園動物の健康管理に貢献している。 本研究・調査では、第一にアフリカに生息するネコ科肉食獣や大型草食獣の生理学的データを収集して、動物ごとの特性を把握する。第二に主たる動物で多く認められる重要な疾患別に上記データの変化を明らかにし、美祢地域で飼養保管されている動物園動物の体調の変化を迅速に診断し、速やかな予防策や治療法を講じるための手がかりを提供する。 本研究の意義および新規性は、①本国、美祢地域の環境下に適応した動物園動物の健康な基準値を知り、異状時の動物の体調を適切に診断する基礎を作ること、②提案者の開発した動物用炎症マーカーを動物園動物に応用して、動物の異状の程度を大掴みに把握して速やかな処置や予後の判断を下すことである。美祢地域で飼養保管され展示に供される動物園動物の健康・安全の維持への貢献が期待できる。

番号	研究・調査名	提案者氏名	提案者所属等	概要
5	ポストコロナ時代における美祢地域のインバウンド観光：異文化間コミュニケーションを通じた美祢観光の考察	森 朋也	教育学部 講師	<p>COVID-19の世界的な感染拡大の影響から、日本全体の観光需要、とりわけ、インバウンド観光の縮小が著しい。事態が落ち着けば、再びインバウンド需要が高まることが期待される一方で、ポストコロナ時代には、マストツーリズムやオーバーツーリズムに代表されるような従来の「量」を求める観光ではなく、「質」を求めるオルタナティブな観光のあり方が、観光客（消費者）と観光業・地域社会（生産者）の双方から必要視される。そのような観光の新しい形態を模索する中で、観光業・地域社会は、インバウンド観光客のニーズを理解し、地域の魅力を発見する必要がある。</p> <p>美祢地域には、ポストコロナ時代のオルタナティブな観光に求められる、魅力的な自然資源や文化遺産が潜在している一方で、秋吉台をはじめ、山口県の観光は、他県と比べれば、インバウンドよりは国内観光客の方が多い傾向にあり、インバウンドのニーズと地域の観光資源の間にミスマッチが生じている可能性がある。そのようなミスマッチが生じないためには、異なる文化的な視野や考えを取り入れる必要がある。</p> <p>本プロジェクトは、外国人教員と本学の留学生を活用して、美祢地域の観光資源と観光戦略の評価を行い、それらをもとに「新しい美祢地域の観光」を考察する。具体的には、本学の留学生に秋吉台を中心とした美祢地域のフィールドツアーに参加してもらい、観光地としての魅力などの評価をしてもらう。異なる文化的な視点から、美祢地域の観光地を見つめなおすことで、日本人では気が付かない「障壁」や新たな観光資源が発見されることが期待できる。</p> <p>さらに、プロジェクトでは、留学生だけではなく、本学の経済学部観光政策学科と教育学部の学生も参加し、留学生との交流を通して、美祢地域の観光戦略について考察する。留学生と日本人の学生との異文化間コミュニケーションは、それぞれの学生への教育効果も期待でき、県内の国際観光に貢献する人材の育成につながることを期待できる。最終的に、立案された内容を報告書としてまとめ、その成果を秋吉台の観光産業と美祢地域に還元する。</p>
6	光学衛星とマルチスペクトルドローンによる秋吉台の植生モニタリング	江口 毅	情報基盤センター 助教	<p>秋吉台における季節および山焼きによる植生変化のモニタリングを目的として、マルチスペクトルドローンによる空撮および分光放射計によるスペクトル計測を毎月実施する。また、ドローン画像と衛星データを融合することで、広域の長期的な植生変化観測を検討する。</p> <p>具体的には、山焼きが行われるエリアを対象として、可視域と近赤外線が観測できるドローンにより、植生の活性度を定量的に示す正規化植生指数を計測し、その値を用いて植生変化をモニタリングする。また、ドローン空撮に併せて、植生や石灰岩といった地物のスペクトル（分光反射率）を地上で計測することで、正確な植生のモニタリングを実施する。さらに、これらの詳細なドローン画像を参照情報とすることで、光学衛星データによる植生変化のモニタリングを広域で実施する。</p> <p>秋吉台におけるドローン空撮（プロモーション映像）はいくつか事例があるが、マルチスペクトルドローンによる空撮やスペクトル計測を実施した植生の定量的なモニタリングは前例がない。また、ドローン画像とアーカイブされている衛星データを融合した長期モニタリングも前例がない。</p> <p>ドローンは衛星より高解像度のデータを高頻度で得ることができるため、研究成果としてのドローン画像や衛星データは秋吉台の自然環境の調査や保護、観光マップの作成に役立てられる。</p> <p>また、ドローン画像と衛星データの融合により、従来の地上による観測および監視活動を支援することができる。</p>
7	秋吉台における淡水ヨコエビ類を対象とした環境DNA分析手法の確立	中尾 遼平	創成科学研究科 (工学) 准教授（特命）	<p>本研究では、秋吉台に生息する淡水ヨコエビ類を対象とした環境DNA分析手法の確立を目的とする。環境DNA分析手法とは、環境中に遊離した生物由来のDNA情報（環境DNA）を検出することで、対象種の分布や生物量を推定する手法である。本研究では、(1) アカツカメクラヨコエビを対象とした環境DNA分析手法の開発し、(2) 秋芳洞、大正洞、景清穴の水域を対象として環境水サンプルを採取して(1)で開発した分析手法の現地適用を行い、手法としての確立を目指す。</p> <p>秋吉台の淡水ヨコエビ類は、近年の種分類によりアカツカメクラヨコエビとして新種記載されている。しかし、洞窟内の水環境は非常に複雑であることから、本種の詳細な分布域については未だ明らかになっていない。環境DNA分析手法によって分布情報が明らかになれば、洞窟水域の中で本種がどのような環境を好むのかを把握することができる。秋吉台地域の固有種である本種の生物情報を明らかにし、種および生息環境の保全につながることは、国定公園である秋吉台および美祢地域の生物多様性および生態系の保全に貢献することにつながると考えられる。</p>
8	カシミジンコ化石から探る秋吉台地域の古海洋環境	岩谷 北斗	創成科学研究科 (理学) 助教	<p>秋吉台地域における地質・古生物学的研究の歴史は古く、秋吉石灰岩から産出した様々な化石の情報をもとに、その堆積年代や、形成史、堆積環境についてこれまで多くの知見が得られてきたが、すべての化石分類群について詳細な検討がなされてきたわけではない。本研究は、これまで詳細な検討がおこなわれてこなかった貝形虫化に基づき、秋吉台地域に新たな古生物学的情報を与えることを目的とする。</p> <p>貝形虫は、生息する場所の水温や塩分などの変化に敏感に反応し、その個体数や種構成、殻の化学組成を変化させるため、重要な水環境の指標とされる。</p> <p>本研究は、秋吉石灰岩から貝形虫化石を抽出し、その実態を明らかにすることを目指す。</p> <p>産出した貝形虫化石の実態を明らかにすることにより、新たに秋吉台石灰岩の堆積当時の生物相に重要な情報を加えることができ、また、他地域の同時代の貝形虫相と比較することにより、堆積当時の秋吉台地域の海洋環境についての新知見を得ることが期待できる。</p>
9	阿蘇4火砕流は海を渡って山口県に到達したのか？ - 2種類の地質温度計による火砕流定置温度の検討 -	辻 智大	創成科学研究科 (理学) 助教	<p>秋吉台地域には秋吉火山灰と呼ばれる火山灰が広く分布し、これは約9万年前に噴出した阿蘇4火砕流に対比されている。阿蘇4火砕流は供給源である阿蘇カルデラから海を渡り、およそ120 km以上流走して山口県秋吉地域に到達したと考えられている。しかしながら、火砕流がそのような長距離移動や海を渡る過程については不明な点が多い。</p> <p>本研究では、秋吉地域周辺および九州北部に分布する阿蘇4火砕流堆積物中の炭質物の反射率測定およびラマン分光法分析を用いて火砕流の定置温度を比較することで、火砕流が海を渡ったとする仮説を検証する。炭質物の反射率は山口大学で、ラマン分光分析は高知大学海洋コア研究センターにて行う。予察的な検討によると、阿蘇4火砕流堆積物には火砕流の熱を被ったと考えられる炭質物が普遍的に含まれており、定置温度データを取得できる見込みがある。100kmを超える長距離を流れて海を渡った火砕流は世界中の火砕流の中でも類を見ず、国際的にも学術的価値が高い。本研究は、火砕流の移動メカニズム解明の手掛かりとなるだけでなく、“山口の宝”である秋吉台地域に新たな学術的価値を付加し、その魅力を国際的に発信できると期待される。</p>

社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」の設置について



国立大学法人山口大学・美祢市連絡協議会設置要項

（目的）

第1条 国立大学法人山口大学と美祢市との包括的連携・協力に関する協定書（平成26年3月5日締結）第4条に定める協議のため、国立大学法人山口大学・美祢市連絡協議会（以下「連絡協議会」という。）を置く。

（協議事項）

第2条 連絡協議会は、次の事項について協議する。

- （1）連携・協力事項の推進に関すること
- （2）その他連携・協力に関すること

（組織）

第3条 連絡協議会は、次の委員をもって組織する。

- （1）山口大学
 - ア 副学長（地域連携担当）
 - イ 地域未来創生センター長
 - ウ その他国立大学法人山口大学が必要と認める者
- （2）美祢市
 - ア 総合政策部長
 - イ 教育委員会事務局長
 - ウ その他美祢市が必要と認める者

（会議及び議長）

第4条 連絡協議会は、必要に応じて開催し、議長は委員の互選により選出する。

（部会）

第5条 協定書第2条に掲げる事項に関し、連携・協力の具体的事項を協議するため、必要に応じて部会を置くことができる。

- 2 部会に必要な事項は、別に定める。

（調整会議）

第6条 連絡協議会における協議事項の調整並びに連携・協力事業に関する企画及び情報共有を図るため、連絡協議会の下に実務担当者で組織する調整会議を置く。

（事務）

第7条 連絡協議会の事務は、山口大学においては総務企画部地域連携課とし、美祢市においては総合政策部企画政策課とする。

(雑則)

第8条 この要項に定めのない事項又は、連絡協議会に関し必要な事項が生じた場合は、別に定める。

附 則

この要項は、平成26年4月1日から施行する。

この要項は、平成27年4月1日から施行する。

この要項は、平成28年4月1日から施行する。

この要項は、平成30年4月1日から施行する。